The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	語文　第122輯　編集後記/奥付
Author(s)	
Citation	語文. 2024, 122
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/98217
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

編集後記

『語文』百二十二号をお届けします。

大学院生からの原稿が少なくなってしまいましたが、昨年度からスタッフに加わった浅井先生と北崎先生の論文と、会員からの投稿で、古典四本、近代三本、日本語史学二本の計九本と紹介二本、と、通常の号としては、多めのものとなりました。

なお四月からは新しいスタッフとして、近世文学の宮本祐規子先生をお迎えし、日本文学・日本語史学講座として、教員が揃った形となりました。

＊　＊　＊

この『語文』は、これまでのところ、刊行後一年たったものを大阪大学のリポジトリＯＵＫＡに登録して参りました。いわゆるエンバーゴを一年間取っているわけです。科学研究費などの成果は、二〇二五年度以降には、そうしたエンバーゴをせずにオープンアクセスにすることが求められています。科研費などの成果である論文を載せる学術誌であるためには、刊行と同時にオープンアクセスにすることが求められるわけで、本誌もそのように進めて行くべく図っております。今後も会員諸氏のご投稿をお願いしたく存じます。

（岡島）

語文　第百二十二輯

令和六（二〇二四）年六月二十五日　印刷
令和六（二〇二四）年六月三十日　発行

編集・発行者　大阪大学国語国文学会
〒560-8532　大阪府豊中市待兼山町一―五
大阪大学大学院人文学研究科
日本文学・日本語史学研究室
代表　岡島昭浩
振替口座〇〇九四〇―四―二四六四一
電話　〇六―六八五〇―五一一一

印刷　能登印刷株式会社